



「自ら考え、判断し、行動する」子供を育む

教頭 安田 祐子

まずもって、4月13日からこの間の保護者・地域の皆様の冷静かつ学校にご理解を示してくださるご対応に厚くお礼を申し上げます。休校延長により、保護者の皆様もたいへんな思いをされていることと思います。

しかしながら、この状況下でも興味を引く話題もあります。サッカーやバスケットボール等、たくさんの一流のスポーツ選手が自分の技やトレーニング方法を紹介しています。いくつかを拝見して感じたことは、「〇〇できるようにするために◇◇する」と目当てを立て、よりよい方法を選択し、粘り強く取り組んでいることです。まさに今年度の重点目標の「自ら考え、判断し、行動する」です。本校では、今年度の重点目標達成に向けて、徳・知・体の方向から、次のように取り組んでいきます。そして80%以上の子供たちが「できた」と思えるように教育活動に取り組んでいきます。

相手の気持ちを考えて行動することができる。

- ・挨拶をすることができる。
- 「おはよう」「さようなら」「こんにちは」
- ・友達に親切にし、優しくすることができる。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」



自分の考えをもち、友達に発信することができる。

- (聞くこと)
- 自分の考えと友達の考えを比べて聞く。
- (話すこと)
- 【低】自分の考えをもつことができる。
- 【中】自分の考えを伝えることができる。
- 【高】考えを伝え合うことができる。

自分の健康に関心をもって、活動することができる。

- ・3015やランランタイムの目標を達成することができる。
- ・自分から進んで、4回（登校後、長休み後、給食前、清掃後）以上、手洗い・消毒をすることができる。



学校では、行事をはじめ、様々な変更を余儀なくされることが続く予想されます。そのような中で、保護者の皆様には、学校からの発信を真摯に受け止めてくださっていることに本当に心から感謝申し上げます。これからも随時、メールやホームページ等でご連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

今後も保護者・地域の皆様・教職員の力と気持ちを合わせて、この難局を乗り越えていきたいと強く思っております。よろしくお願いいたします。

<6月の主な行事予定>

- 1日(月) 集団登校
- 10日(水) さわやかデー 学校集金
- 15日(月) 集団登校
- 16日(火) 児童集会(未定) 尿検査1次
- 17日(水) 尿検査1次予備日(実施方法については検討中)
- 19日(金) 学習参観
- 30日(火) スクールバス集会 尿検査2次

PTA 救命救急講習会、緊急時引き渡し訓練は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。またPTA交通安全教室(3年生)については実施方法を検討中です。

～ほかほかコラム

一緒に〇〇する仲間がいるから～

子供たちの日記を読んで、心がほかほかしました。

「あさ、外にでるとさむくて、とう校日に行くのがいやになりました。でも、学校へ行ってみんならあうとうれしくなりました。ともだちといっぱいあそべてうれしかったです。」

「かだいがおおくて、いやになります。でも、おにいちゃんといっしょにしたら、がんばってできました。」

一緒に学習したり遊んだりする友達や家族の存在が大きな力になっていると感じました。

(2年担任 荒木 典子)



教育活動から

4年生ギフチョウ放蝶会



3年生の時に卵から育てたギフチョウを放しました。

「わあ、飛んだ!」「元気でね。」と、子供たちの明るい声が飛び交いました。

休業中の職員の取り組み

机や椅子の除菌作業や環境整備、畑のうねづくりなどに取り組んでいます。



健康づくり

自分の健康に関心をもって活動しよう

今年度の健康づくりの重点目標は、『自分の健康に関心をもって活動しよう』です。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、前年度の3月から休校が続いています。休校が明けた際には、子供たちが新型コロナウイルスに感染しないよう、手洗いや消毒、マスク着用を子供たちに呼びかけたり、教職員が校舎の消毒を行ったりしています。このような状況だからこそ、子供たち一人一人が自分の健康に関心をもって活動できるようになってほしいと願っています。

南砺市から『ぼく・わたしから始めよう! 家族みんなで健康チェック』表が配布されました。登校日に子供たちには、『体温を測りましょう。』『外へ行くときには、マスクをしなくちゃだめだよ』と家族みんなに呼びかけて、健康リーダーになってください』とお願いをしました。健康チェック表に家族みんなの体温を記入して提出した子供もいて、よく頑張ってくれているなあと感心しています。

学校では、これから一年間、子供たちと共に、自分の健康を保つために、どのように活動したらよいかを考え、判断し進んで活動できるように学んでいきます。すこやかにたくましく成長していくことを願って、家庭・地域と協力して子供たちを支援していきたいと思えます。

(保健主事・山田 和美)

